

事業報告書

平成31（令和元）年度

【平成31年4月1日から令和2年3月31日まで】

学校法人 山田学園

1. 法人の概要

① 名称：学校法人 山田学園【昭和43年3月28日法人設立】

② 住所等：大阪府守口市金田町2-27-10

電話番号 06-6901-8873

ファックス 06-6901-3199

ホームページ <http://www.kind.ed.jp>

メールアドレス info@kind.ed.jp

③ 設置する学校

学校の名称：認定こども園金田幼稚園（幼保連携型認定こども園）

④ 理事長氏名：山田 敏和

*理事6人、評議員13人、監事2人 定例理事会3回・臨時理事会2回

⑤ 教職員の状況（R2.3.31時点）

教職員数36人（内、常勤22名・常勤育休2名・非常勤11名・バス業務委託1名）

31年度途中採用者（常勤2名） 31年度途中退職者（常勤2名）

31年度末退職者（常勤3名） 2年度新規採用者（常勤5名）

2. 事業の概要（平成31年度金田幼稚園の概要）

① 教育方針

・一人ひとりの子どもが園生活を楽しむ中で、基本的な生活習慣と社会に適応できる基礎的な態度が身につく。

・一人ひとりの子どもが園生活を楽しむ中で、友達と力を合わせてがんばったり思いやりしたりしながら充実感を味わう。

・一人ひとりの子どもが園生活を楽しむ中で、豊かな感性を培うことができる環境を与え、素直に自己表現ができる。

② 学年、定員、実員（内訳）（H31.3.31現在）

| | 0歳児 | 1歳児 | 2歳児 | 3歳児 | 4歳児 | 5歳児 | 計 |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 認可定員 | 9 | 12 | 12 | 60 | 60 | 60 | 213 |
| 実員 | 3 | 12 | 18 | 59 | 57 | 60 | 209 |

1号認定子ども141名、2号認定子ども39名、3号認定子ども33名

③ ○ 教育時間

月～金曜日：午前保育時：午前9時～午前11時30分

午後保育時：午前9時～午後2時30分

○ 保育時間

月～土曜日：午前7時30分から午後6時30分

○ 日・祝日：休園

④ 費用等

(1) 入園までにかかる費用

| | |
|------------------------------------|--|
| 入園検定面談料 (1・2号) | 3,000円 |
| 受入準備金 (1・2号) 施設充実費 (1・2号) | 20,000円 30,000円 ただし、0～2歳児から在園している場合は施設充実費は不要 |
| 施設充実費 (3号) | 30,000円 |
| 冬制服一式 (体操服込) (1・2号) (服類と制靴・制帽子) | 22,870円 (男児) 23,300円 (女児) |
| 冬体操服2セット (2歳児) | 10,200円 |
| スモック (1・2歳児) | 1,240円 |
| 組帽子 (1・2歳児) | 1,000円 |
| 連絡帳セット (0～2歳児) | 380円 |
| 用品代 (1・2号) | (3才児) 約11,000円 (4才児) 約18,000円 |

(2) 入園後毎月必要な費用

| | | |
|--------------------|---|------------------------------|
| 保育料 | 園児の居住する市町村が定める額 | |
| 特定保育料 (教育充実費) | 3,000円 (1号) 5,000円 (2号) 2,500円 (3号) | |
| PTA会費 | 800円 | |
| 給食費 (1・2号のみ) | 5,000円 (1号) ※360円 3,000円 (2号) | |
| 諸費 (年度末に精算し余剰金は返金) | 5歳児：2,100円 4歳児：1,900円 3歳児：1,800円 | |
| 寝具類 (3号) | タオルケット (敷き・掛け2枚組) | 1,000円 |
| | 布おむつ・カバー (半月ごとの精算) | 5,700円 (0歳児) 5,100円 (1歳児) |

(3) 利用者のみ必要な費用

| | |
|--------------|---------------------|
| バス利用料 (1・2号) | 往復3,000円 (片道2,000円) |
|--------------|---------------------|

(4) ホームクラス利用料

| | | | | | | |
|----------------|-----------------|-----------------|---------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1号 認定 | 早朝保育 | | 教育時間 | 預かり保育① | 預かり保育② | |
| | 7:30～ | 8:00～ | 8:50～14:30(午前保育 11:30) | ～16:30 | ～17:30 | ～18:30 |
| | 100円 (1,000) | 200円 (2,000) | ♪ | 500円 (5,000) | 200円 (2,000) | 200円 (2,000) |
| 2・ 3号 認定 | 延長保育 | | 保育短時間 | | 延長保育 | |
| | 7:30～ | 8:00～ | 8:30～16:30 | | ～18:30 | |
| | 100円 | 100円 | ♪ | | 30分100円 | |
| | 保育標準時間 | | | | | |
| | ♪ 7:30～18:30 | | | | | |

※長期休暇中は別体系あり

⑤ 行事の実施

- 4月/入園式、進級式、懇談、参観、PTA総会
- 5月/トマト(年中)・アサガオ(年長)栽培、こどもまつり(年長)、尿検査、いちご狩り(幼児)、給食参観(幼児)、乳児参観・懇談、園内研修
- 6月/内科・歯科検診、はみがき指導、視力・色覚検査、土曜参観、プール開き、園内研修
- 7月/土曜参観(乳児)、七夕参観(幼児)、個人懇談、終業式、宿泊保育(年長)
- 8月/始業式、消防署見学(年長)、園内研修STEP1・2
- 9月/ぶどう狩り(幼児)、移動動物園、祖父母参観、園内研修
- 10月/運動会、いも掘り(幼児)、園内研修STEP3、公開保育
- 11月/遠足ごっこ(1歳児)、あそびの広場(PTA主催)、みかん狩り(2～5歳児)、お店屋さんごっこ、園内研修STEP5
- 12月/生活発表会(乳児)、クリスマス会、もちつき、消防音楽鑑賞会(年長)、小学生交流会(年長)、個人懇談、終業式、園内研修
- 1月/始業式、アルバム撮影(年長)、新入園児一日入園、内科検診、消防点検、園内研修
- 2月/豆まき、生活発表会(幼児)、お別れ遠足(深北緑地)、個人懇談(年長)
- 3月/卒園式、修了式

※ひなまつり会、ホットケーキパーティ、小学校見学(年長)、体力測定(年長)、消防署立ち合い避難訓練、お別れ会、個人懇談(年中・年少)は新型コロナウイルスの影響によりすべて中止

*毎月、身体計測・避難訓練・食育活動・誕生会・園庭開放を実施(3月のみ実施できず)

*随時、子育て相談を実施

⑥ 課外教室：ピアノ

⑦ 今年度の主な目標および計画の達成度

乳児クラスでは担任ひとりずつ、園内公開保育をすることで、立案、環境構成、保育展開をより深く考えるきっかけとなり、また、幼児クラスの教諭の参加により広い意見交換をすることができた。

幼児乳児ともに外部への研修の機会は機会が減少している。

10月31日に実施した公開保育では大阪、京都、兵庫から45園および大学、小学校も含め計87名参加いただき、多様な意見をいただくことができた。外部からの意見により園内では考えることがないこともなにより、準備を通して職員間での話し合い、共有が進み、チームとして結束力の向上が見られた。

環境構成の充実を推進してきたが、各教員が子どもに合わせたコーナーづくりを意識するようになり、質の向上も一定達成できた。

2歳児と3歳児の接続を考え、教員間で話し合いを増やし、交流の機会も増やした。

2月末から新型コロナウイルス感染症の影響により行事の変更や対応が求められ、登園しなかった園児も一定数いたが、おおよそ一年間を予定通り行うことができた。

⑧ 経営にかんする部分

31年度の園児の募集にあたっては、おおよそ定員または園の方針としての人数が集まり、安定した収入が得られた。

年度途中で急遽2名の正規教員の退職があったが、すぐに2名補充することができ、学級運営に支障はなかった。ただし、1名は人材紹介会社を利用した採用であったため、採用コストが生じている。

令和2年度職員募集に関しては夏に申し出のあった3名の退職者に対して年内に4名、年度末に1名の計5名の採用ができた。ただし、今年度も紹介会社を利用した採用が2名となり、コストが発生している。

園舎東側角の戸建てを購入したが、相場からみても割安で取引できた。今後の理事会や備品倉庫、宿泊保育の際に利用に使用する。

3月の登園自粛者にはバス利用料、給食費、教育充実費を全額返金したが、4名だけであったため、収支に影響はほぼなかった。